

こころざし



発行・編集
深谷市教育委員会学校教育課
〒366-0823 埼玉県深谷市本住町17-3
TEL:048-572-9578 FAX:048-574-1744
E-mail gakko@city.fukaya.saitama.jp

祝 世界遺産登録 富岡製糸場と深谷の三偉人

平成26年6月、富岡製糸場と絹産業遺産群が世界遺産に登録されました。富岡製糸場の設立に貢献した深谷市出身の偉人に関連する史跡をご紹介します。



旧渋沢邸「中の家」(深谷市指定文化財)



渋沢 栄一

夏休み、深谷の三偉人に関わる史跡を家族で見学しよう！



渋沢栄一記念館

「富岡製糸場図大絵馬」は、9月28日(日)まで、渋沢栄一記念館で、**特別展示**されています。

「富岡製糸場図大絵馬」(深谷市指定文化財)

「中の家」は、富岡製糸場の設立を計画した渋沢栄一翁の生地です。栄一翁は、多忙の合間も時間をつくり、年に数回はこの家に帰郷しました。



富岡製糸場の初代場長の尾高惇忠翁は、この家で、塾を開き、近隣の子どもに学問を教えていました。



尾高惇忠生家(深谷市指定文化財)



葦塚 直次郎

富岡製糸場の建設に貢献した葦塚直次郎氏は、製糸場完成後、永明稲荷神社(田谷)に大絵馬を奉納しました。



尾高 惇忠

世界遺産 富岡製糸場に行ってきました！



市内の小学生(4年生、5年生を中心に)が社会科見学等で、富岡製糸場を訪れています。

富岡製糸場の建設に、深谷の三偉人が大きく関わっていると知って、うれしくなりました。

- ※三偉人に関連する他の施設
- ・誠之堂(国指定重要文化財)
- ・清風亭(県指定有形文化財)
- 【大寄公民館敷地内】

給食のこと知ってますか？

毎日、子どもたちが食べている給食。各学校から配布される「献立表」や「給食だより」等で目に見ていることと思いますが、意外に知られていない給食のことがあるのではないのでしょうか。今回は、深谷市の給食についての特集をお届けします。

○給食は1食いくらなの？

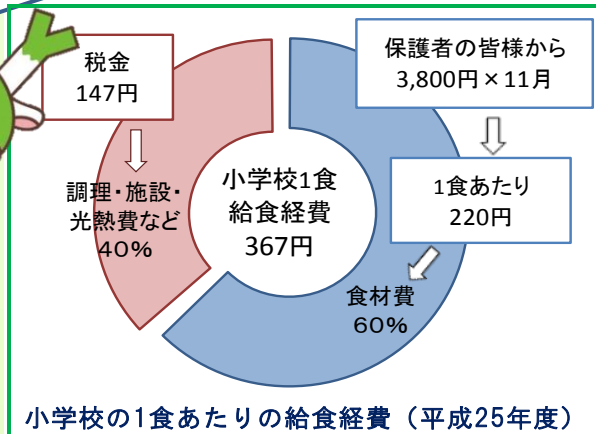


(小学校の献立例)

ご飯・アジの南蛮漬け・ブロッコリーとキャベツのサラダ・華風スープ・牛乳

平均すると 小学校で220円、中学校で270円で作られているんだ！ でも、それは食材費だけで、その他の経費は税金でまかなわれているんだよ。

ごはんやパンなどの価格が上昇し、消費税が8%になったので、いままでと同じ金額でおいしい給食を作るのは、たいへん厳しいんだって。



○給食の調理現場を見てみよう！

給食は、ただ食べるだけではなく、生きるための基本となる「食育」の時間でもあります。栄養教諭、栄養士、調理員が力を合わせて、おいしい給食と子どもたちの健康を支えています。



～給食の一日の流れ～

【毎月】献立を作ります。
食材を注文します。

- ①食材を受け取ります。
- ②調理します。
- ③子どもたちが料理と食器を運ぶサポートをします。
- ④子どもたちの食べている様子を確認します。
- ⑤子どもたちの片づけをサポートします。
- ⑥残飯の確認をします。
- ⑦食器などを洗って片づけます。
- ⑧翌日の調理のミーティングを行います。



各学校のホームページで、毎日の給食の写真などの情報を掲載しています。お子さんがどんな給食を食べているか、ご覧になってはいかがでしょうか。

こうやっておいしい給食ができるんだ！

